

9月の防災訓練の様子



南海トラフ巨大地震の発令があり、今年はとても緊迫をした状況になりました。この地震は、近い将来日本を襲うだろうと多くの専門家がほぼ決定付けている地震です。ショートステイみらいは、最新の耐震構造で作られていますが、未曾有の地震と言うものはとても恐ろしく、普段から慌てずその備えをしておく必要があると思います。食料品や水の備蓄や仮設トイレなど、一定の準備は整えてあります。また、地元の甲西地区消防団とも連携を取り、有事にはお手伝いしてもらう協定も結んでいます。毎回避難訓練を中心に開催していますが、今回は消火訓練も含めての開催をしました。消火活動も訓練していないと、いざと言う時に慌ててしまい、何をどうしたらいいのかわからないという事では困りますので、こうした訓練は、とても良い機会となりました。

ss
み
ら
い
新
聞

第 133 号
2024 年 9 月
発行責任者
新津 尚

敬老の日



9月15日は、「敬老の日」ご利用者様におやつバイキングをして、選り取り見取りにおやつを食べて頂きました。「こんなたいへんじゃあ、夕飯がくえんね」「あんたもこれを食べろし」「こんな食べてもいいだけ？」等、話も弾みながら、たくさん食べて楽しいひと時を過ごしました。

高齢者の家のごみ屋敷になりやすい？

ごみ屋敷単身居住者の世帯構成

高齢者、特に一人暮らし

らしの方がごみ屋敷

状態に陥りやすい背景

には、さまざまな要因

が複雑に絡み合っ

ています。筋力や柔軟性

の低下、バランス感覚の

衰えは、日常的な掃除や

整理整頓を困難にします 重いゴミ袋を持ち

